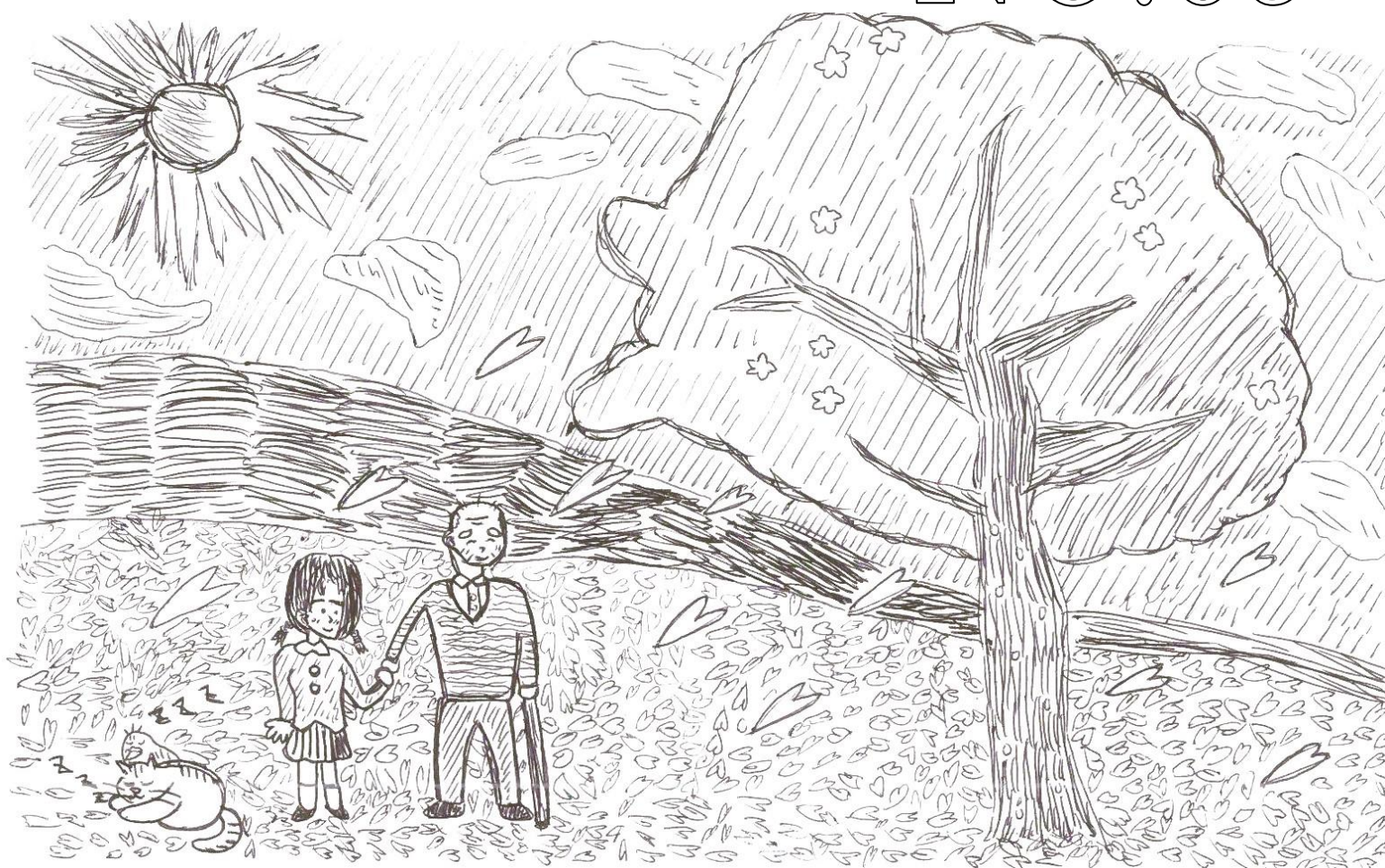


SSK0

社会福祉法人 はらからの家福祉会

われら同胞

NO.65



☆☆☆ 目 次 ☆☆☆

2 p コラム・国連勧告
3 p 貸借対照表
4 p 決算報告

5 p さつきイベント報告
6 p 賛助会コーナー

コラム 障害者権利条約の行く末～国連勧告を受けて～

本来、私のような立場の者が書くには荷の重い内容ではありますが、当法人として触れなくてはならないトピックスであるため、僭越ながら筆をとらせて頂きました。

国連障害者権利委員会は2022年9月9日に、日本の障害者政策について、批准後、初めて審査を行い、多岐にわたって改善を勧告しました。障害児を分離した「特別支援教育」の中止を要請したほか、精神保健福祉の領域への是正勧告が多く、特に精神科医療については強制入院を問題視し、制度の根拠となる法律の全廃を要請しました。勧告に強制力は残念ながらありませんが、日本の障害者の現状を審査した国連の指摘として政府は重く受け止め、改善への方策を講じねばならない状況です。

それを受け、2022年12月の臨時国会にて、精神保健福祉法の「改正」案が出されましたが、しかし「家族が意思表示しない場合でも市区町村長の同意で入院を可能とする」という条項が入り、国連勧告を無視した内容となりました。

「障害者権利条約」には、障害に基づくあらゆる差別を禁止し、障害者の人権や自由を守るために国がなすべきことを定められています。障害者の方々が「私たち抜きに私たちのことを決めないで」を合言葉に作り上げ、2006年の国連総会で採択されました。その後、全国的に条約批准を求める動きが高まり、日本は2014年、141番目に締結をしました。

障害者の人権や基本的自由の享受を確保し、固有の尊厳を尊重するため、第14条第1項で「いかなる場合においても自由の剥奪が障害の存在によって正当化されない」と規定しています。EU諸国では、精神科の強制入院の比率は平均10%であるのに対し、日本は入院者のほぼ半数が強制入院という状況です。

強制入院はかねてから人権上の問題が大いにある、と指摘されていました。日本は精神科の病床数、入院期間とも世界一と言っても過言ではないほど先進主要国では突出しており、身体拘束や隔離室の使用は各1万人を超えている状況です。かつ、強制入院の条件も指定を受けた精神科医の判断のみと緩いものとなっています。

この日本の状況を憂う当事者からは「障害はあってはならないもの、病気は治さなければならないものと思込んでいないか?」「安心してかけられる精神科医療にして欲しい。」「鍵のかかる病院ではなく、気軽にかかれて癒されるような居場所が欲しい。」「安心して調子の崩せる社会環境になって欲しい。」という声が上がっています。この想いは、人間として当たり前の要求だと私は思いました。私たちは改めて「自由と尊厳を日本の政策から奪われている人々」の存在を受け止めていく必要があるのではないのでしょうか。

先進国では在宅治療が標準となりつつあります。強制入院の廃止に向けての基本計画を作り、病院や施設からの地域移行を増やす政策も検討し、地域で生活していく受け皿を増やすことなどを一体的に進めるために、より強固に法整備と福祉への財源の確保が必要だと考えます。

本来、治療も福祉サービスの利用も強要されるものではなくオーダーメイドのものであり、そうしていく為にも、当事者の方と共に医療・福祉の両方の政策を網の目のように「あみ編んでいく」姿勢が必要だと思います。その為にも、まずは現状を当事者や支援者のみならず、地域住民の方々とも共有し、精神保健福祉や精神疾患への正しい知識や理解を出来る場を作り、知ってもらうことが大切です。そういった普及啓発を事業所としても、法人としても考えていきたいと思えます。

はらからの家福祉会
地域生活支援センターブラッツ 所長
毛塚 和英

貸借対照表

令和4年3月31日現在

社会福祉法人 はらからの家福社会

単位：円

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	212,031,932	191,957,180	20,074,752	流動負債	10,261,102	10,398,721	△ 137,619
現金預金	184,541,809	159,289,249	25,252,560	事業未払金	113,550	101,690	11,860
事業未収金	24,564,335	29,785,911	△ 5,221,576	1年以内返済予定 設備資金借入金	0	0	0
未収金	0	0	0	未払費用	1,909,403	2,126,945	△ 217,542
未収補助金	2,720,000	2,720,000	0	職員預り金	1,319,282	1,193,390	125,892
前払費用	205,788	162,020	43,768	賞与引当金	6,918,867	6,910,399	8,468
		0		その他の流動負債	0	66,297	△ 66,297
固定資産	199,520,359	185,480,961	14,039,398	固定負債	15,575,689	15,086,925	488,764
基本財産	108,191,275	109,907,789	△ 1,716,514	設備資金借入金	0	0	0
土地	60,312,050	60,312,050	0	退職給付引当金	12,223,284	11,844,700	378,584
建物	47,879,225	49,595,739	△ 1,716,514	長期預り金	3,352,405	3,242,225	110,180
その他の固定資産	91,329,084	75,573,172	15,755,912	負債の部合計	25,836,791	25,485,646	351,145
建物	2,375,804	2,687,215	△ 311,411	純資産の部			
構築物	1	1	0	基本金	40,440,959	40,440,959	0
機械及び装置	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	71,121,802	72,188,615	△ 1,066,813
車両運搬具	86,093	189,393	△ 103,300	その他の積立金	66,650,000	51,650,000	15,000,000
器具及び備品	2,613,719	1,768,761	844,958	工賃変動積立金	300,000	300,000	0
権利	8,000	8,000	0	設備等整備積立金	650,000	650,000	0
退職給付引当資産	12,223,284	11,844,700	378,584	施設・設備整備費等 積立金備等整備積立金	65,700,000	50,700,000	15,000,000
長期預り金積立資産	3,352,405	3,242,225	110,180	次期繰越活動増減差額	207,502,739	187,672,921	19,829,818
工賃変動積立資産	300,000	300,000	0	(うち当期活動増減差額)	(34,829,818)	(60,427,377)	25,597,559
設備等整備積立資産	650,000	650,000	0				
施設・設備整備費等積立資産	65,700,000	50,700,000	15,000,000				
差入保証金	3,995,443	4,007,443	△ 12,000				
長期前払費用	14,335	165,434	△ 151,099				
その他の固定資産	10,000	10,000	0	純資産の部合計	385,715,500	351,952,495	33,763,005
資産の部合計	411,552,291	377,438,141	34,114,150	負債及び純資産の部合計	411,552,291	377,438,141	34,114,150

大変遅くなりましたが、令和3年度の法人全体の決算書をお知らせいたします。

社会福祉法人 はらからの家福祉会

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

単位:円

資金収支計算書			
勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	6,146,198
		障害福祉サービス事業収入	199,877,990
		経常経費寄附金収入	1,376,348
		受取利息配当金収入	2,585
		その他の収入	6,633,625
		事業活動収入計(1)	214,036,746
	支出	人件費支出	133,972,604
		事業費支出	3,553,132
		事務費支出	35,006,272
		就労支援事業支出	5,937,692
その他の支出		0	
事業活動支出計(2)		178,469,700	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		35,567,046	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	769,500
		施設整備等寄付金収入	0
		固定資産売却収入	0
		その他の施設整備等による収入	12,000
		施設整備等収入計(4)	781,500
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0
		固定資産取得支出	1,759,250
		その他の施設整備等による支出	0
施設整備等支出計(5)		1,759,250	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 977,750	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,046,860
		拠点区分間繰入金収入	17,372,689
		その他の活動による収入	1,120,000
		その他の活動収入計(7)	21,539,549
	支出	積立資産支出	17,525,760
		拠点区分間繰入金支出	17,372,689
		その他の活動による支出	1,009,820
		その他の活動支出計(8)	35,908,269
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 14,368,720	
予備費支出(10)		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		20,220,576	
前期末支払資金残高(12)		188,306,838	
当期末支払資金残高(11)+(12)		208,527,414	

※紙面上、当期合計のみ表示

事業活動収支計算書			
勘定科目		法人合計	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	6,146,198
		障害福祉サービス事業収益	199,877,990
		経常経費寄附金収益	1,376,348
		その他の収益	6,347,146
		サービス活動収益計(1)	213,747,682
		費用	人件費
	事業費		3,553,132
	事務費		35,157,108
	就労支援事業費用		6,429,704
	減価償却費		2,553,505
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 1,836,315		
サービス活動費用計(2)		179,206,926	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		34,540,756	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,585
		その他のサービス活動外収益	286,479
		サービス活動外収益計(4)	289,064
	費用	その他のサービス活動外費用	0
		サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		289,064	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		34,829,820	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	769,500
		施設整備等寄附金収益	0
		固定資産売却益	0
		その他の特別収益	0
	特別収益計(8)		769,500
	費用	基本金組入額	0
		固定資産売却損・処分損	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0
		国庫補助金等特別積立額	769,500
		その他の特別損失	2
特別費用計(9)		769,502	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 2	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		34,829,818	
前期繰越活動増減差額(12)		187,672,921	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		222,502,739	
その他の積立金積立額(14)		15,000,000	
次期繰越活動増減差額(15)=(13)-(14)		207,502,739	

※紙面上、当期合計のみ表示

販売会

グランデュオ立川



市内のみならず
近隣の国立駅や立川
駅周辺でも販売会に
参加する機会を頂い
ています。
今後も色々なところ
で販売出来たらと思
います。

さつき イベント報告

2022年9月～2023年2月

nonowa 国立



～販売を担ったメンバーさんの感想～
・釉付けなど自分が作った作品を見てほしい。
・売れた商品を作者に伝えるとお互い
嬉しくなります。
・色々な商品があるので皆さんにみて
貰いたいです。
・販売する時には自分が作った
作品をお客さんが手にとっ
てくれるか気になります。

※数名の方のご感想
です。

WS(ワークショップ)

～販売コーナー付き～

昨年度からスタートしたさつきワークショップ。さつ
きで製作した家や置物を、お客さんに装飾してもらいます。
お客さんに楽しんでいただけるよう、準備を重ねて臨みました。
製品の販売も併せて行いました！

～当日スタッフを担ったメンバーさんの感想～

- ・お客さんに楽しんで貰えるように心がけています
 - ・リユースパーツのボンド付けなど難しい作業は上手く出来る
ようにお手伝いしています。
 - ・親子のコミュニケーションに立ち会う時もあります。
- ※数名の方のご感想です。



☆リユースパーツとは☆
製作途中で破損して
しまった製品を再加
工して、カラフルな
装飾パーツとして蘇
らせた物です。



さつき/ インスタグラム

2022年5月19日 初投稿
作業所の陶芸作品や販売会のイベント告知
などを発信しています。

おかげさまでフォロワー120（3月7日現在）



看板は毎回
手書きです！



はらからの家福社会賛助会コーナー

障害を持つ方々への支援施策は、法整備と定期的な制度見直しを重ね可変性の強い状況のまま推移しております。また障害の種類や、行政区域による施策の格差や差異は依然として強く、支援事業運営ならびに組織運営には苦勞が尽きません。はらからの家福社会では、活動を支えてくださる賛助会員を募集しています。はらからの家福社会が目指すのは、「障害をもつ人も住みやすい地域社会の創造」です。法人の想いに賛同し、応援して下さる方々のご入会をお待ちしております。

会費は年間1口2,000円からで何口でも可能です。会員の皆さまには法人の機関誌「われら同胞」（本誌）を年3回程度お届けします。皆さまの会費は毎年度取りまとめて、はらからの家福社会に寄付させていただきます。その寄付金額は本誌にてご報告し、併せて、はらからの家福社会の決算報告も行わせていただきます。

入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込ください（同封の振込用紙も使えます）。会費を納入いただいた方のお名前を本誌に掲載させていただいておりますが、匿名希望の方はその旨通信欄にお書きください。また、個人の方は2,000円以上お振込いただいた場合、確定申告を行うことで所得税・住民税の寄付金控除が受けられます。ご希望の方へは「領収書」をご送付しますので、その旨通信欄にお書きください。

郵便振替口座番号 00180-8-130179
加入者名 はらからの家福社会賛助会

< 令和4年7月から令和4年11月の間に賛助会費をご納入頂いた皆様 > （順不同 敬称略）

河崎 弘太郎 中村 典男 宮城 伸子 春口 明朗 峯岸 桂一 森田 忠男 小宮 弘隆 丸尾 貢章・高史
安田 陽子 濱野 信一 小峯 尚三 塚田 ひとみ 上柳 明子 濱田 誠士 萩原 久丸 森 美知子 佐藤 佳子
武田 康男 白鳥 久子 川島 章子 植村 雅子 渡辺 毅・千代子 山崎 昌子 伊藤 善尚 松本 紀久代
栗原 ミチ子 山内 慈水 有限会社さやか企画 東京ヤクルト販売株式会社
東京キリンビバレッジサービス株式会社 府中営業所 匿名7件

ご納入いただきありがとうございました。

【編集後記】

啓蟄の頃は、人間もこれまでの冬モードから春モードにスイッチを切り替える頃です。体も心も、これまでよりちょっとだけ「シャキッ」とさせることを意識して、春に向けてそろそろ体を目覚めさせていきましょう！

われら同胞編集委員一同

はらからの家福社会ホームページ

<http://harakaranoie.com/>



【編集人】

社会福祉法人はらからの家福社会

〒185-0021

東京都国分寺市南町 3-4-4

TEL 042-323-5637

FAX 042-328-3240

E-Mail

harakara@jcom.home.ne.jp

【発行人】

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072

東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102

【定 価】 ￥120